

創立50周年記念建設業労働災害防止協会栃木県支部

安全衛生大会開催される

～増加している死亡労働災害に歯止めをかける！！～

〈緊急要請〉

去る、平成26年9月8日、建設業労働災害防止協会栃木県支部の創立50周年記念安全衛生大会が開催されました。同安全衛生大会において堀江局長より祝辞の際に、死亡災害多発に係り死亡労働災害防止対策に取り組むよう緊急要請を行いました。

要請の趣旨

建設業における平成26年の労働災害は全国的に増加傾向にあり、特に死亡労働災害は、6月末現在で159人と前年同期と比べ28%の増加となっています。また、栃木県内でも全産業における死亡労働災害が、本年8月末現在で13人（建設業3人）と昨年同期（建設業0人）と比べ5人も大幅な増加となっており、憂慮すべき状況となっております。

特に、栃木県内では、交通労働災害及び墜落・転落災害が全体の8割を超える状況となっていることから、この事態に歯止めをかけるべく、緊急の死亡労働災害防止対策の推進を要請しました。



創立50周年記念大会で挨拶をする渡邊支部長



**創立50周年記念大会で祝辞を述べ、死亡労働災害防止
対策の推進を要請する堀江局長**